



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月13日

上場会社名 横浜丸魚株式会社
コード番号 8045 URL <https://www.yokohama-maruuo.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小島 雅裕

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員本社総務部長 (氏名) 大和 周治

TEL 045-459-2921

定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日

2025年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	39,841	3.2	354	28.0	710	23.6	508	24.1
2024年3月期	38,614	△5.1	277	125.3	575	27.6	409	8.4

(注) 包括利益 2025年3月期 1,935百万円 (△34.8%) 2024年3月期 2,967百万円 (316.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	79.82	—	3.1	2.9	0.9
2024年3月期	64.31	—	2.9	2.7	0.7

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	25,279	17,429	68.7	2,729.07
2024年3月期	22,979	15,676	68.0	2,454.47

(参考) 自己資本 2025年3月期 17,375百万円 2024年3月期 15,627百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	332	△138	17	2,901
2024年3月期	1,698	△181	△660	2,690

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	—	—	26.00	26.00	165	40.4	1.2
2025年3月期	—	—	—	30.00	30.00	191	37.6	1.2
2026年3月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00		34.7	

(注) 2026年3月期(予想)の1株当たり配当金額につきましては、本日(2025年5月13日)開催の取締役会において、定款の一部変更に関する議案を、2025年6月27日開催予定の第89回定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、原案通り承認されることを前提に、中間及び期末配当をそれぞれ15円(年間30円)としております。詳細は、本日(2025年5月13日)公表いたしました「中間配当制度の導入および定款の一部変更に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,500	4.2	450	26.9	800	12.5	550	8.2	86.39

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	7,261,706 株	2024年3月期	7,261,706 株
② 期末自己株式数	2025年3月期	894,898 株	2024年3月期	894,898 株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	6,366,808 株	2024年3月期	6,366,832 株

(参考)個別業績の概要

2025年3月期の個別業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	28,753	1.0	656	48.4	507	67.0
2024年3月期	28,471	△8.7	442	14.3	304	△13.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	79.76	—
2024年3月期	47.75	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	23,033	16,990	73.8	2,668.67
2024年3月期	21,040	15,242	72.4	2,394.08

(参考) 自己資本 2025年3月期 16,990百万円 2024年3月期 15,242百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報の注記)	13
(重要な後発事象の注記)	13
4. その他	13
(1) 役員の異動	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善による個人消費の持ち直しや堅調な企業業績を背景に設備投資は底堅さを維持するなど、景気は緩やかな回復基調が続きました。また、高水準の賃上げが実現し、個人消費の下支えに寄与するなど、賃金と物価の好循環が実現しつつあるものの、賃金・所得の伸びが物価上昇を安定的に上回る状況には至っておらず、個人消費は力強さを欠いた状態が続きました。

世界情勢を概観しますと、ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の悪化、資源・エネルギー価格の高止まり、世界的な金融引き締めに伴う物価や為替の変動など、先行き不透明な状況が続きました。米国においては消費者物価、FRBの金融政策、そして株式市場が複雑に絡み合った一年となり、トランプ新政権の動向を世界が注目する中、「米国第一」の政策を圧倒的スピードで実行し、関税政策をめぐる不透明感の高まりはあるものの、経済全体に明確な影響を与えました。中国経済においては不動産市場の停滞が長期化し、雇用環境の悪化も相まって内需の不振が続き、景気刺激策により下支えを図ったものの、抜本的な改善には至りませんでした。

このような状況の下、当社グループは、「横浜丸魚グループ中期経営計画2023~Rebirth~」の2年目として、環境の変化に即応すべく各施策にグループ一丸となって邁進した結果、一定の成果を維持したまま取り巻く環境の変化に対応いたしました。

その結果、当連結会計年度の売上高は39,841百万円と前連結会計年度に比べ1,227百万円（前年同期比3.2%増）の増収となりました。また、利益に関しましても、営業利益は354百万円と前連結会計年度に比べ77百万円（前年同期比28.0%増）、経常利益は710百万円と前連結会計年度に比べ135百万円（前年同期比23.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は508百万円と前連結会計年度に比べ98百万円（前年同期比24.1%増）それぞれ増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、売上高については、セグメント間取引の相殺消去後の数値であり、営業利益については、セグメント間取引の相殺消去前の数値であります。

（水産物卸売事業）

売上高は31,774百万円と前連結会計年度に比べ1,498百万円（前年同期比5.0%増）の増収となり、営業利益も199百万円と前連結会計年度に比べ106百万円（前年同期比116.0%増）の増益となりました。

（水産物販売事業）

売上高は7,555百万円と前連結会計年度に比べ305百万円（前年同期比3.9%減）の減収となり、営業損失も7百万円と前連結会計年度に比べ57百万円（前年同期 営業利益50百万円）の減益となりました。

（不動産等賃貸事業）

売上高は182百万円と前連結会計年度に比べ14百万円（前年同期比8.8%増）の増収となり、営業利益も127百万円と前連結会計年度に比べ16百万円（前年同期比14.6%増）の増益となりました。

（運送事業）

売上高は329百万円と前連結会計年度に比べ19百万円（前年同期比6.2%増）の増収となり、営業利益も35百万円と前連結会計年度に比べ12百万円（前年同期比56.2%増）の増益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は、7,326百万円（前連結会計年度末は7,206百万円）となり、120百万円増加いたしました。現金及び預金の増加211百万円、売掛金の減少214百万円、商品及び製品の増加82百万円が大きな要因であります。

当連結会計年度末における固定資産の残高は、17,953百万円（前連結会計年度末は15,772百万円）となり、2,180百万円増加いたしました。投資有価証券の時価評価差額等による増加2,226百万円が大きな要因であります。

この結果、総資産は、25,279百万円（前連結会計年度末は22,979百万円）となり、前連結会計年度末に比べ2,300百万円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は、3,641百万円（前連結会計年度末は3,850百万円）となり、209百万円減少いたしました。買掛金の減少410百万円、短期借入金の増加350百万円、その他流動負債の減少138百万円が大きな要因であります。

当連結会計年度末における固定負債の残高は、4,209百万円（前連結会計年度末は3,452百万円）となり、757百万円増加いたしました。投資有価証券の時価評価等に伴う繰延税金負債の増加755百万円が大きな要因であります。

この結果、負債合計は、7,850百万円（前連結会計年度末は7,302百万円）となり、前連結会計年度末に比べ547百万円増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は、17,429百万円（前連結会計年度末は15,676百万円）となり、1,753百万円増加いたしました。利益剰余金の増加342百万円、その他有価証券評価差額金の増加1,405百万円が大きな要因であります。

この結果、自己資本比率は68.7%（前連結会計年度末は68.0%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動による獲得した資金332百万円、投資活動による使用した資金138百万円及び財務活動による獲得した資金17百万円により、前連結会計年度末に比べ211百万円増加し、当連結会計年度末には2,901百万円（前年同期比7.9%増）となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は332百万円（前連結会計年度獲得資金1,698百万円）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益707百万円、売上債権の減少276百万円、棚卸資産の増加83百万円、仕入債務の減少410百万円、未払消費税等の減少107百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は138百万円（前連結会計年度使用資金181百万円）となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出248百万円、投資有価証券の償還による収入100百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は17百万円（前連結会計年度使用資金660百万円）となりました。これは主に、リース債務の返済による支出69百万円、短期借入金の純増額350百万円、長期借入金の返済による支出80百万円、配当金の支払額165百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率 (%)	67.8	67.4	67.1	68.0	68.7
時価ベースの自己資本比率 (%)	30.8	27.3	25.3	27.0	24.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.9	-2.1	4.2	0.2	1.8
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	357.5	-131.3	32.1	294.7	41.5

(計算式)

自己資本比率 : 自己資本／総資産
 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額／総資産
 キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債／キャッシュ・フロー
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースにしております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の水産物流通業界の見通しにつきましては、外食・インバウンド関連は一定の需要継続が見込まれるものの、内食関連需要は物価高騰の影響が引き続き反映されるとともに、海洋環境の変化による水産物漁獲量の減少が市場流通量の減少へとつながり、集荷においても引き続き厳しい状況で推移することが想定されます。また、ランプ関税による世界貿易戦争の拡大や為替の乱高下による円高の進行が及ぼすインバウンドへの影響も懸念されます。

このような状況のもと、当社グループは、これまで培ってきたリレーションをもとに調達力の強化と顧客起点志向の追求による販売力の強化を軸に、社会的責任であります水産物の安定供給に取り組んでまいります。また、消費者から求められる食の安全安心と健康意識への高まりなど、要望の多様化に応えるべく、機動的な集荷・販売と付加価値を付けた加工業務に邁進するとともに、2023年度から2025年度までの3ヵ年の中期経営計画「横浜丸魚グループ中期経営計画 2023～Rebirth～」の最終年度として、グループの情報連携を活かした営業体制を強固なものとし、優れた商品力を武器に海外への販売力を高め、当社が目指す姿に到達できるよう、持続的な成長と発展に努めてまいります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、利益配分につきましては、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題の一つとして位置付けております。配当金につきましては、株主各位への利益還元の重要な手段であると認識しており、その算定方法といたしましては、各事業年度の連結自己資本配当率 (DOE) に基づき株主各位への安定的な配当を継続することを基本方針とし、連結自己資本配当率 (DOE) 1.0%を目安に配当を実施いたします。また、安定配当継続の基本方針に合わせまして、資本効率や市場環境などを考慮のうえ自己株式の取得を機動的に実施することといたします。

当社の剰余金の配当は、期末配当の年1回としておりましたが、株主の皆様への利益配分の機会を充実させるため、中間配当制度の導入に関する定款変更議案を2025年6月27日開催予定の第89回定時株主総会に付議することといたしました。詳細は、本日 (2025年5月13日) 公表いたしました「中間配当制度の導入および定款の一部変更に関するお知らせ」をご覧ください。

当期の配当につきましては、2025年2月6日に公表しましたとおり、期末配当金を1株当たり30円とさせていただきます。

次期の配当につきましても、1株当たり30円 (うち中間配当金15円) とさせていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,706,374	2,917,894
売掛金	3,701,860	3,487,378
商品及び製品	1,255,837	1,338,506
その他	41,965	61,569
貸倒引当金	△499,790	△479,082
流動資産合計	7,206,247	7,326,266
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,624,968	2,643,935
減価償却累計額	△868,067	△932,945
建物及び構築物 (純額)	1,756,900	1,710,989
土地	2,167,094	2,167,094
リース資産	316,418	259,393
減価償却累計額	△168,225	△108,847
リース資産 (純額)	148,192	150,545
その他	391,326	392,443
減価償却累計額	△340,113	△340,747
その他 (純額)	51,212	51,696
有形固定資産合計	4,123,400	4,080,325
無形固定資産		
ソフトウェア	41,739	38,001
リース資産	35,549	25,610
その他	10,615	10,343
無形固定資産合計	87,903	73,955
投資その他の資産		
投資有価証券	11,448,909	13,675,446
長期貸付金	8,408	411
破産更生債権等	351,630	289,707
繰延税金資産	8,648	10,090
その他	78,529	89,942
貸倒引当金	△334,657	△266,417
投資その他の資産合計	11,561,468	13,799,181
固定資産合計	15,772,772	17,953,462
資産合計	22,979,020	25,279,728

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,947,730	2,537,008
短期借入金	250,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	80,996	1,998
リース債務	65,890	65,039
未払法人税等	50,631	118,977
賞与引当金	55,028	56,497
その他	400,473	261,549
流動負債合計	3,850,749	3,641,070
固定負債		
長期借入金	1,998	-
リース債務	137,515	130,340
繰延税金負債	2,675,076	3,430,265
退職給付に係る負債	367,173	363,856
資産除去債務	27,242	27,671
その他	243,226	257,224
固定負債合計	3,452,232	4,209,358
負債合計	7,302,981	7,850,429
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,541,860	1,541,860
資本剰余金	402,835	402,835
利益剰余金	8,402,416	8,745,102
自己株式	△800,240	△800,240
株主資本合計	9,546,870	9,889,556
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,080,253	7,485,916
その他の包括利益累計額合計	6,080,253	7,485,916
非支配株主持分	48,914	53,825
純資産合計	15,676,038	17,429,298
負債純資産合計	22,979,020	25,279,728

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	38,614,168	39,841,896
売上原価	35,357,405	36,476,398
売上総利益	3,256,762	3,365,497
販売費及び一般管理費		
販売費	734,453	663,555
一般管理費	2,245,226	2,347,215
販売費及び一般管理費合計	2,979,680	3,010,771
営業利益	277,082	354,726
営業外収益		
受取利息	686	1,044
受取配当金	296,427	346,698
その他	17,397	16,466
営業外収益合計	314,511	364,210
営業外費用		
支払利息	5,763	7,672
債権放棄損	10,540	—
その他	22	313
営業外費用合計	16,326	7,986
経常利益	575,267	710,951
特別利益		
固定資産売却益	337	443
投資有価証券売却益	3,000	6,536
リース解約益	23,297	—
特別利益合計	26,634	6,979
特別損失		
固定資産売却損	137	0
固定資産除却損	22,193	3,499
投資有価証券売却損	10,296	7,394
投資有価証券評価損	599	—
減損損失	31,632	—
解体撤去費用	17,054	—
特別損失合計	81,914	10,893
税金等調整前当期純利益	519,987	707,036
法人税、住民税及び事業税	86,090	179,017
法人税等調整額	△525	△2,265
法人税等合計	85,564	176,752
当期純利益	434,422	530,284
非支配株主に帰属する当期純利益	24,958	22,061
親会社株主に帰属する当期純利益	409,464	508,223

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	434,422	530,284
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,533,018	1,405,663
その他の包括利益合計	2,533,018	1,405,663
包括利益	2,967,441	1,935,947
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,942,482	1,913,886
非支配株主に係る包括利益	24,958	22,061

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,541,860	402,835	8,133,022	△800,196	9,277,521
当期変動額					
剰余金の配当			△140,070		△140,070
親会社株主に帰属する当期純利益			409,464		409,464
自己株式の取得				△43	△43
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	269,393	△43	269,349
当期末残高	1,541,860	402,835	8,402,416	△800,240	9,546,870

	その他の包括利益累計額	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金		
当期首残高	3,547,234	23,955	12,848,711
当期変動額			
剰余金の配当			△140,070
親会社株主に帰属する当期純利益			409,464
自己株式の取得			△43
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,533,018	24,958	2,557,976
当期変動額合計	2,533,018	24,958	2,827,326
当期末残高	6,080,253	48,914	15,676,038

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,541,860	402,835	8,402,416	△800,240	9,546,870
当期変動額					
剰余金の配当			△165,537		△165,537
親会社株主に帰属する当期純利益			508,223		508,223
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	342,686	—	342,686
当期末残高	1,541,860	402,835	8,745,102	△800,240	9,889,556

	その他の包括利益累計額	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金		
当期首残高	6,080,253	48,914	15,676,038
当期変動額			
剰余金の配当			△165,537
親会社株主に帰属する当期純利益			508,223
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	1,405,663	4,911	1,410,574
当期変動額合計	1,405,663	4,911	1,753,260
当期末残高	7,485,916	53,825	17,429,298

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	519,987	707,036
減価償却費	203,919	179,887
減損損失	31,632	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	61,838	△88,947
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,945	1,469
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△57,024	△3,317
受取利息及び受取配当金	△297,114	△347,743
支払利息	5,763	7,672
リース解約益	△23,297	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	△199	△443
固定資産除却損	22,193	3,499
投資有価証券売却損益 (△は益)	7,296	858
投資有価証券評価損益 (△は益)	599	—
解体撤去費用	17,054	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△146,269	276,405
棚卸資産の増減額 (△は増加)	559,016	△83,575
仕入債務の増減額 (△は減少)	469,858	△410,721
未払消費税等の増減額 (△は減少)	59,588	△107,972
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	48,601	33,510
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	47,151	△18,726
預り保証金の増減額 (△は減少)	△6,450	13,998
その他	3,147	5,074
小計	1,531,239	167,964
利息及び配当金の受取額	249,112	291,007
利息の支払額	△5,763	△8,009
法人税等の支払額	△76,129	△114,264
リース解約に伴う支払額	—	△3,951
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,698,458	332,744
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△15,000	—
有形固定資産の取得による支出	△226,445	△40,321
有形固定資産の売却による収入	720	443
有形固定資産の解体撤去による支出	△17,054	—
無形固定資産の取得による支出	△7,547	△20,313
投資有価証券の取得による支出	△29,270	△248,210
投資有価証券の売却による収入	139,230	78,848
投資有価証券の償還による収入	—	100,000
貸付けによる支出	△300	△200
貸付金の回収による収入	1,371	8,196
その他の支出	△28,059	△17,294
その他の収入	543	490
投資活動によるキャッシュ・フロー	△181,810	△138,360
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△72,652	△69,647
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△50,000	350,000
長期借入金の返済による支出	△397,946	△80,996
自己株式の取得による支出	△43	—
配当金の支払額	△139,547	△165,071
非支配株主への配当金の支払額	—	△17,150
財務活動によるキャッシュ・フロー	△660,189	17,135
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	856,459	211,519
現金及び現金同等物の期首残高	1,833,902	2,690,361
現金及び現金同等物の期末残高	2,690,361	2,901,881

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、中央卸売市場における水産物卸売事業を中核事業とし、量販店及び外食産業等への水産物販売事業、賃貸マンション等の不動産等賃貸事業、更に運送事業について包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、水産物卸売業を基礎とした流通・サービス別のセグメントから構成されており「水産物卸売事業」、「水産物販売事業」、「不動産等賃貸事業」及び「運送事業」の4つを報告セグメントとしております。

「水産物卸売事業」は、中央卸売市場及び地方卸売市場において、水産物の卸売を行っております。「水産物販売事業」は、中央卸売市場等から仕入れた水産物を、量販店及び外食産業等へ販売する事業を行っております。「不動産等賃貸事業」は、賃貸マンション等の賃貸を行っております。「運送事業」は、水産物の運送等を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	連結 財務諸表 計上額 (注2)
	水産物 卸売事業	水産物 販売事業	不動産等 賃貸事業	運送事業	計		
売上高							
鮮魚	8,553,048	—	—	—	8,553,048	—	8,553,048
冷凍	11,090,426	—	—	—	11,090,426	—	11,090,426
塩干加工他	10,631,885	—	—	—	10,631,885	—	10,631,885
水産物一般	—	7,860,660	—	—	7,860,660	—	7,860,660
運送	—	—	—	310,046	310,046	—	310,046
顧客との契約から 生じる収益	30,275,359	7,860,660	—	310,046	38,446,066	—	38,446,066
その他の収益	—	—	168,101	—	168,101	—	168,101
外部顧客への売上 高	30,275,359	7,860,660	168,101	310,046	38,614,168	—	38,614,168
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	2,155,882	99,923	29,610	106,850	2,392,265	△2,392,265	—
計	32,431,242	7,960,583	197,711	416,896	41,006,434	△2,392,265	38,614,168
セグメント利益	92,183	50,131	111,612	22,498	276,425	657	277,082
セグメント資産	9,603,961	1,656,232	3,623,162	465,870	15,349,226	7,629,793	22,979,020
その他の項目							
減価償却費	85,044	41,479	43,740	32,576	202,840	1,079	203,919
有形固定資産及び 無形固定資産の増 加額	32,058	6,799	86,704	400	125,962	—	125,962

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益

(単位：千円)

棚卸資産の未実現利益	657
合計	657

セグメント資産

(単位：千円)

投資と資本の消去	△417,288
グループ間取引に対する債権の相殺消去	△801,559
その他	△10,388
全社資産(注)	8,859,029
合計	7,629,793

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

2. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自2024年4月1日至2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	連結 財務諸表 計上額 (注2)
	水産物 卸売事業	水産物 販売事業	不動産等 賃貸事業	運送事業	計		
売上高							
鮮魚	9,172,545	—	—	—	9,172,545	—	9,172,545
冷凍	10,071,640	—	—	—	10,071,640	—	10,071,640
塩干加工他	12,529,900	—	—	—	12,529,900	—	12,529,900
水産物一般	—	7,555,536	—	—	7,555,536	—	7,555,536
運送	—	—	—	329,385	329,385	—	329,385
顧客との契約から 生じる収益	31,774,086	7,555,536	—	329,385	39,659,008	—	39,659,008
その他の収益	—	—	182,887	—	182,887	—	182,887
外部顧客への売上 高	31,774,086	7,555,536	182,887	329,385	39,841,896	—	39,841,896
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	2,031,370	78,331	27,600	119,279	2,256,581	△2,256,581	—
計	33,805,457	7,633,867	210,487	448,665	42,098,478	△2,256,581	39,841,896
セグメント利益又は 損失(△)	199,086	△7,169	127,961	35,151	355,029	△302	354,726
セグメント資産	9,730,954	1,551,055	3,579,574	484,788	15,346,372	9,933,355	25,279,728
その他の項目							
減価償却費	63,587	36,141	45,187	33,939	178,856	1,030	179,887
有形固定資産及び 無形固定資産の増 加額	23,272	14,580	1,600	17,211	56,664	—	56,664

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失 (△)

(単位：千円)

棚卸資産の未実現利益	△416
セグメント間取引消去	113
合計	△302

セグメント資産

(単位：千円)

投資と資本の消去	△417,288
グループ間取引に対する債権の相殺消去	△591,344
その他	△8,903
全社資産 (注)	10,950,892
合計	9,933,355

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない長期投資資金 (投資有価証券) 及び管理部門に係る資産等であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	2,454.47円	2,729.07円
1株当たり当期純利益金額	64.31円	79.82円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	409,464	508,223
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	409,464	508,223
期中平均株式数 (株)	6,366,832	6,366,808

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 役員の変動

①代表取締役の変動

該当事項はありません。

②その他の役員の変動

・ 退任予定取締役

常務取締役 松尾 昌彦

(注) 松尾 昌彦氏は、川崎丸魚(株)顧問に就任予定です。

③退任予定日

2025年6月27日